

【「ふくしま未来学」授業科目一覧表】全体で20単位以上取得

科目区分	授業科目名	履修年次	単位数
<選択必修> 4単位修得 コア科目	自己デザイン領域	キャリアモデル学習	2～ 2
	共通領域	(総)ふくしま未来学入門	1～ 2
		(総)ふくしま 未来へのヒント	1～ 2
		(総)NPO論	1～ 2
		(総)原子力災害と地域	1～ 2
		(総)災害復興支援学Ⅰ	1～ 2
		(総)災害復興支援学Ⅱ	1～ 2
		(総)ボランティア論	1～ 2
		(総)水・土地の汚染と私たちの健康・生活	1～ 2
		(総)再生可能エネルギー	1～ 2
		(総)むらの大学	1～ 2
		(総)むらの大学Ⅰ	1～ 2
		(総)むらの大学Ⅱ	1～ 2
		(総)むらの大学Ⅲ	2～ 2
		(総)むらの大学Ⅳ	2～ 2
		(総)小さな自治体論	1～ 2
		(総)グローバル災害論	1～ 2
	地域論Ⅰ	1～ 2	
	地域論Ⅱ	1～ 2	
	専門領域 (人文社会科学系科目)	現代社会へのアプローチ	1～ 2
<選択> 16単位修得 モデル選択 科目	(人間発達文化学類系科目) 教育と文化による 地域支援モデル	未来創造教育論	1,2 2
		復興教材づくり論	2～ 2
		復興のための授業方法論	3～ 2
		特別支援教育と学校防災	1,2 2
		科学技術と環境の倫理学	1,2 2
		自然災害と人間	2～ 2
		気候環境と人間	2～ 2
		都市とまちづくりの地理学	2～ 2
		産業と経済、地域振興の地理学	2～ 2
		食糧生産と国土保全の地理学	2～ 2
		地域文化の総合研究	2～ 2
		現代社会とコミュニティ	1,2 2
		現代社会と地域計画*	1,2 2
		現代の地域経済	1,2 2
		食と健康	1,2 2
		住環境学	3～ 2
	現代アートマネジメント	2～ 2	
	生涯スポーツ論*	1,2 2	
	スポーツ政策論*	3～ 2	
	スポーツ企画演習*	3～ 2	
	映像メディア論	2～ 2	
	復興教育学	1,2 2	
	自然体験実習	1～ 2	
	地域教育実践Ⅰ*	2～ 2	
	地域教育実践Ⅱ*	2～ 2	
	学校教育支援実習Ⅰ*	2～ 1,2	
	学校教育支援実習Ⅱ*	2～ 2	
	(行政政策学類系科目) コミュニティ 共創モデル	環境法	3～ 2
		憲法(人権)Ⅰ	2～ 2
		憲法(統治)Ⅰ	2～ 2
民法総則		1,2 2	
民法(不法行為)		1,2 2	
民法(債権総論)		2～ 2	
民法(債権各論)		2～ 2	
刑法Ⅰ		2～ 2	
刑法Ⅱ		3～ 2	
行政法総論Ⅰ		2～ 2	
法社会学Ⅰ		2～ 2	
法社会学Ⅱ		2～ 2	
民事裁判法Ⅰ		3～ 2	
民事裁判法Ⅱ		3～ 2	
刑事裁判法Ⅰ	3～ 2		
刑事裁判法Ⅱ	3～ 2		
行政学Ⅰ	2～ 2		
行政学Ⅱ	2～ 2		
現代政治論Ⅰ*	1～ 2		
現代政治論Ⅱ*	1～ 2		
地方政治論Ⅱ	3～ 2		
公共政策論Ⅱ	3～ 2		
地方行政論	2～ 2		

科目区分	授業科目名	履修年次	単位数	
<選択> 16単位修得 モデル選択 科目	(行政政策学類系科目) コミュニティ 共創モデル	社会福祉論	2～	2
		地域福祉論	3～	2
		社会計画論	2～	2
		地域環境論	2～	2
		情報社会論	3～	2
		生活構造論Ⅰ	3～	2
		生活構造論Ⅱ	3～	2
		社会調査論	2～	2
		社会構造論Ⅰ	2～	2
		地域社会学	2～	2
		比較地域文化論Ⅰ	2～	2
		地域史Ⅰ	3～	2
		地域史Ⅱ	3～	2
		国際文化交流論	3～	2
		社会福祉課題研究Ⅰ*	3～	2
		社会福祉課題研究Ⅱ*	3～	2
		古文書学実習*	3～	2
		考古学実習*	3～	2
		特殊講義(民事救済法Ⅰ)	2～	2
		特殊講義(民事救済法Ⅱ)	2～	2
		演習Ⅰ*	3～	2
		演習Ⅱ*	3～	2
		演習Ⅲ*	4～	2
		演習Ⅳ*	4～	2
	(経済経営学類系科目) 地域経済 活性化モデル	都市経済学	3～	2
		環境経済学	3～	2
		産業組織と規制の経済学	3～	2
		政治経済学入門Ⅱ	1,2	2
		開発経済学	3～	2
		労働経済	3～	2
		農業経済論	3～	2
		地域経済論Ⅰ	2～	2
		地域経済論Ⅱ	3～	2
		地域交通まちづくり政策論	3～	2
		地方財政システム論	3～	2
		地方財政政策論	3～	2
		地域政策論	3～	2
		中小企業経営論	2～	2
		証券市場論	3～	2
		財務諸表論Ⅱ	3～	2
		特別演習 Fukushima Workshop(Japan Study ProgramⅢ)	1,2	2
		特別演習(Japan study programⅣ)(Comparative Study of Recycling System in the World)	2～	2
		専門演習*	2～	2
		(共生システム理工学類系科目) 地域産業・ 地域環境支援 モデル	環境計画論	2～
地域計画概論	2～		2	
地域計画論	3～		2	
生活環境論	2～		2	
水循環システム概論	2～		2	
水循環システム	3～		2	
流域水循環システム調査実習*	2～		1	
産業構造論	2～		2	
地域産業政策	3～		2	
機能性材料概論	2～		2	
有機・高分子材料学	3～	2		
知的財産権論	4～	2		

(注意)

- 平成26年度以降の入学生から、適用します。
- 平成26年度以降の入学生が、入学後に単位修得した科目が、後日、本プログラムの科目に設定された場合、遡及して本プログラムの単位として認定します。
- 科目によっては、抽選登録を要する科目、受講調整が行われる科目等があるので注意してください。
- * 印のついた科目は、各学類系における所属学類の学生のみ受講できます。
- 対象科目の中には、毎年開講しない科目(隔年開講科目等)もあります。開講の有無は、各学類の学習案内や時間割表で確認してください。
- 対象科目は、変更する可能性があります。変更になった場合は、科目一覧を当該年度にライブキャンパス等をつうじて、掲載・配布をします。
- コア科目「キャリアモデル学習」は、行政政策学類を除く、人間発達文化学類・経済経営学類・共生システム理工学類の学生のみ本プログラムの単位として認定します。なお、人間発達文化学類はキャリアモデル学習Bのみ対象です。詳しくは、ふくしま未来学推進室事務局(教務課内)窓口にお問い合わせください。
- モデル選択科目の中には、Ⅰ・Ⅱの両方を履修することで要卒に必要な単位が認定される科目もあるため、各学類の学習案内を確認してください。
- 演習Ⅰ～Ⅳ(行政)及び専門演習(経済)は、すべてがふくしま未来学の対象ではありません。担当教員は、学習案内の専門演習のページを参照してください。ただし、経済経営学類における、ふくしま未来学に対応する専門演習担当教員は、小山 良太、遠藤 明子、吉田 樹となり、Semesterごとにくくしま未来学の単位として計上します。